

40歳を過ぎたら
眼科検診へ！

緑内障の 早期発見・ 継続治療の ススメ

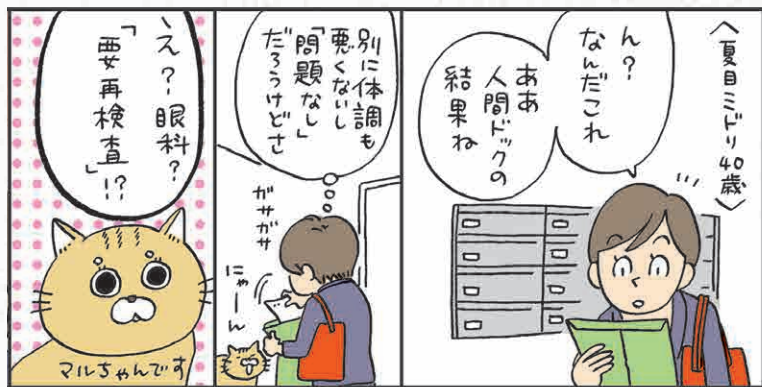
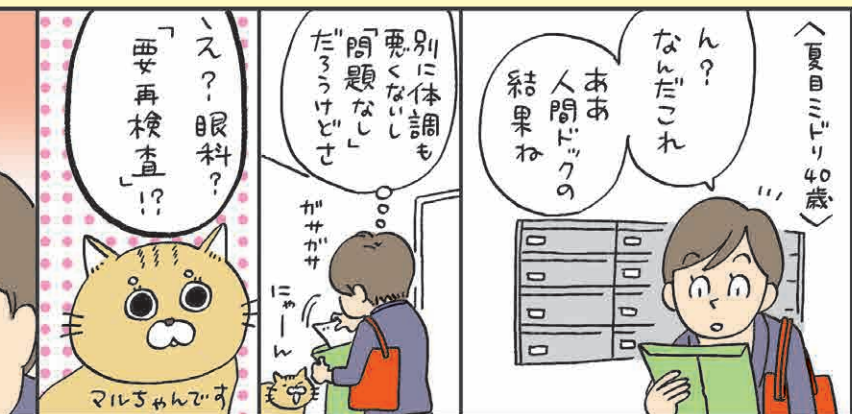


イラスト おぐらなおみ

「緑内障」って

どんな病気？

緑内障とは、目の奥の視神経が傷み、視野（見える範囲）が狭くなる病気です。ほとんどの場合、初期には自覚症状がありません。早期発見が重要となるため、特に40歳以上の方は、くわしい眼科検診を受けることがおすすめです。



緑内障とは？

「緑内障」とは、一般的に眼圧が高くなることにより、視神経のはたらきが妨げられ、視野（見える範囲）が狭くなったりする病気です。眼圧が正常範囲内でも緑内障が起る場合があります。「正常眼圧緑内障」と呼ばれています。この他にも、緑内障は特徴によってさまざまなタイプがあります。

緑内障の検査と治療

緑内障は、ほとんどの場合、症状が進行するまで自覚症状がありません。検査（眼圧、眼底、視野など）によって初めて緑内障と診断されます。緑内障は、完治することはありませんが、治療を継続すれば進行を抑えることができます。点眼薬による治療がもっとも多く、他にもレーザー治療や手術療法などがあります。目の状態や緑内障の進行具合などから治療方法が決まります。



40歳以上の方は、 年に1回検診を

現在、日本人の40歳以上の20人に1人が緑内障と言われています※。そのため、40歳以上の方は1年に1回、眼科検診を受けるのが良いでしょう。また、**左記の5つ**に当てはまる方は特に意識して、定期的に受診されることをおすすめします。

- 1 眼圧が高いと
言われたことがある。
- 2 視神経乳頭陥凹拡大で
要精密検査と言われた。
- 3 強度の近視がある。
- 4 家族に
緑内障の人がいる。
- 5 ボールなどが目に
当たったことがある。

CHECK

緑内障は、早期に発見し、きちんと治療を継続すれば、進行を遅らせることができる病気です。**まずは眼科検診を受けましょう。**

毎年3月上旬の
1週間は

世界緑内障週間

(World Glaucoma Week)

2008年から毎年3月上旬の1週間、世界同時で行われている「世界緑内障週間 (World Glaucoma Week)」。

緑内障啓発のための国際的イベントです。日本では日本緑内障学会と緑内障フレンドネットワーク(患者団体)が参加し、参天製薬株式会社もこの期間に合わせて、さまざまな取り組みを行っています。

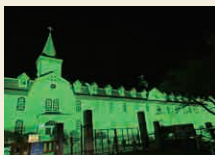
世界緑内障週間の取り組み

ライトアップ in グリーン運動

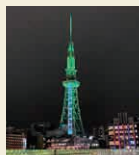
緑内障啓発のため、この期間、全国の公共機関や眼科などの医療施設で、緑色のライトアップを行っています。



札幌時計台



多治見修道院



中部電力 MIRAI TOWER



松本城

Santenのホームページでは、緑内障の症状や治療・
チェック方法など、さまざまな情報を掲載しています。



ぜひご活用
ください!

目の病気 見え方シミュレーション 緑内障



緑内障の場合、周囲の様子やどのように見えるかをシミュレーションした動画をご覧いただけます。

あなたの大切な目の健康のこと 参天

検索

視野セルフチェック クアトロチェッカー®



日常生活では気づきにくい「視野の欠け」を、ご自身でチェックすることができます。
※スマートフォンには対応していません。パソコン、iPadからご利用ください。

視野セルフチェック 参天

検索

知ってナットク! 緑内障

緑内障に関する基礎知識や、患者さんの通院・日常生活をサポートするツールをご紹介します。

<https://www.santen.com/nattoku>